

青春のページ 修学旅行

二月十二日から十五日にかけて二年生の修学旅行がありました。一日目は東京のお台場を観光し、大都会東京の建物の高さや、人の多さに圧倒されました。

二日目は栃木県でスキー研修を行いました。目の前に広がる銀世界と鹿兒島では体験できないスキーにわくわく、悪戦苦闘しながら貴重な経験ができました。

三日目は待ちに待ったデイズニー・リゾートへ行きました。デイズニーグッズを身に付けて、ホテルの門限までじっくり夢の国を満喫しました。四日目は上野散策でしたが、鹿兒島にはない食べ物やお店に興味津々でした。クラスの友達と過ごした三泊四日の旅の思い出は、高校生活最高の思い出となったことでしょう。



発行元

尚志館高校
生徒会

発行日

2019 / 3/19
3月号

文責

堀口・鎌田(渚)

激走! 県下一周駅伝

二月一九日に陸上部二年生の中原敬輝くんが、今年も県下一周駅伝に肝属地区代表に選ばれ、本校下の国道を走りました。中原くんは二年連続の出場となりました。

地区の代表として県内最大規模の駅伝で走るといふことは、相当なプレッシャーがあったと思います。それでも、次のランナーへと棒を繋ごうと、必死に駆け抜け、区間二位の見事な成績でした。応援に参加した生徒は「一生懸命に走る姿に感動しました。また来年も応援したいです。」と興奮気味に話しました。

四月から最高学年となる中原くんの今後の活躍に期待しています。尚志館に元氣と感動をありがとうございます。



卒業式

三月一日、平成三〇年度卒業・修了証書授与式が行われ、高校二一二名、看護学科専門課程四六名が学び舎を後にしました。式の中で、送辞では生徒会副会長原妃伽さんが、卒業生への感謝と激励の言葉を述べました。それに対する答辞では前生徒会長の宮下凌くんが、三年間の感謝の気持ち、保護者や先生方、在校生、そして共に卒業する友人達に伝えました。その感動的な言葉に涙を流す卒業生もいました。また、退場の際には卒業生から各担任の先生への呼び掛けや、お礼の言葉があり、会場全体が温かい雰囲気になりました。筆者は卒業生から、「今を楽しめ」とメッセージをもらいました。私たちの高校生活には必ず終わりがあります。一日一日を悔いのないよう、充実した高校生活にしたいと思えます。そして、そのことに気づかせてくれた卒業生の皆さんを私たちはこれからも応援しています。ご卒業おめでとうございます。



今年度の英語検定 取得状況

準一級	合格	三名
二級	合格	十二名
準二級	合格	三〇名

今年度も多くの生徒が英検にチャレンジしました。中には、大学生レベルである準一級に合格する生徒もいました。高校卒業レベルである二級には、すでに十二名もの生徒が合格しています。来年度も各種検定に挑戦してみようか、就職試験、進学試験の際に大いに役に立つと思います。

